

会 員 各 位

東京都港区芝公園 3-5-8
社団法人日本ダイカスト協会
TEL03-3434-1885
FAX 03-3434-8829
<http://www.diecasting.or.jp>

第 46 回ダイカスト技術交流会ご案内（会員限定）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、先般ご案内しましたように第 46 回ダイカスト技術交流会を下記により開催いたします。現時点で、お申し込み者が大変少ない状況ですので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、今回は午前中より開催しますが、昼食は各自でお取りいただきますようお願いいたします。

敬具

記

日時：平成 21 年 7 月 23 日(木) 10:00～18:30(10:00～16:20 講演会, 16:30～18:30 懇親会)

場所：講演会 日立金属高輪和彊館 会議室
懇親会 日立金属高輪和彊館 蘭の間

東京都港区高輪四丁目 10 番 56 号 TEL : 03-3443-1717

幹事： 研究開発委員会委員長 東北大学大学院 工博 安齋浩一 氏
研究開発委員会委員 株式会社東京理化工業所 長澤 理 氏

申込締切：平成 21 年 7 月 13 日（月）

定員 100 名

参加費：5,000 円（テキスト代、懇親会費含む）

お願い：お申込みと同時に、参加費を下記の銀行にお振り込み下さい
ますようお願い申し上げます。

振込銀行：三井住友銀行 日比谷支店 普通 7806186
三菱東京 UFJ 銀行 虎ノ門支店 普通 2717730

口座名：社団法人日本ダイカスト協会

申込方法：7 月 13 日(月)までに同封の「FAX 返信」にてお申し込み下さい。

- ・ 準備の都合上、申込み後の変更も協会宛お知らせ下さい。
- ・ 定員 100 名を越えた場合は、7 月 13 日以前でも締め切りといたします。
- ・ 7 月 17 日（金）以降の取消しについては、上記会費を返金しませんのでご了承下さい。
なお、その場合テキストは、後日送付させていただきます。
- ・ 参加申込みに対して受付票の発行はいたしませんので御了承下さい。

プログラム

幹事：研究開発委員会委員長 東北大学大学院 工博 安斎浩一 氏
研究開発委員会委員 株式会社東京理化工業所 長澤 理 氏

第 I 部 日本ダイカスト協会技術関係委員会事業報告

1. 鋳鉄製ダイカスト簡易金型に関する調査研究(研究開発委員会)・・・30分(10:00-10:30)

株式会社アーレスティ 工博 青山俊三 氏

砂型の代わりに試作品を作ることができる簡易金型を開発する目的で、FCD700 の鋳鉄金型をフルモールド法で作製し、ダイカスト鋳造テストを行なった。その結果目標の 2000 ショットの鋳造が可能であった。また製品寸法を確保するためには、金型のキャビティ面の機械加工工程の追加が必要であり、この加工工程がコストを高くし、納期を延ばす点で一番の問題であることが分かった。その対策方法を検討した。

2. ADC3 及び ADC12 への Fe,Mn,Cr の影響・・・30分(10:30-11:00)

日本軽金属(株) 工博 北岡山治 氏

使用量の多い ADC12 及び ADC3 合金を対象に取り上げ、含有される微量元素である Fe,Mn,Cr の影響、中でも JIS 規格に規定されていない Cr 量の影響を中心に取り上げ、Cr 値の規格化へ向けた調査・研究を行った。

3. 鋳物用アルミニウム合金のダイカストとその問題点ー各種鋳物合金ダイカストの特性と Al-Mg 合金の割れ対策ー・・・30分(11:00-11:30)

株式会社フルチュウ 野渡幹雄 氏

ダイカスト用合金としては、従来のダイカスト用合金だけでなく、鋳物用合金もダイカスト用合金と同等に扱うことが必要になると考えられ、今回は鋳物用アルミニウム合金地金を使用してダイカスト鋳造を実施し、材料特性の一般的特徴や問題点を調査した。

昼 食 (11:30-13:00)

4. 超薄肉亜鉛合金ダイカストの調査研究(ダイカスト用亜鉛合金委員会)・・・30分(13:00-13:30)

株式会社プログレス 西山義雄 氏

平成 15 年度より開発を行ってきた肉厚 0.2mm の亜鉛合金ダイカスト (ZDC2) について述べると共に、平成 18 年度より開発を行ってきた肉厚 0.2mm の亜鉛合金ダイカスト用高強度材料について報告する。

第 II 部 小野田賞・浦上賞 受賞報告

平成 20 年度小野田賞

5. プラズマ CVD 法による TiAlBCNO 膜の各種特性・・・30分(13:30-14:00)

オリエンタルエンジニアリング株式会社 工博 河田一喜 氏

量産型パルス DC-PCVD 装置により SKD61 試験片に TiAlBCNO 系多層膜を被覆した。その試験片について、硬さ、組織、結晶構造、耐摩耗性、アルミ合金溶湯中における耐溶着性および耐溶損性を未コート品、ガス軟窒化物、PVD 法による各種硬質皮膜被覆品と比較検討した。

6. 超薄肉 ZDC2 ダイカストの強度特性と塑性加工性の評価・・・・・・・・・・30分 (14:00-14:30)

都立産業技術研究センター 工博 佐藤健二 氏

キャビティに油性離型剤を原液で塗布することにより0.2 mm肉厚の70×100 mmの矩形試験片の亜鉛合金を完全充填することができた。この超薄肉亜鉛合金ダイカストの製品化に向けて強度特性を調べ、湯流れが組織や欠陥分布に及ぼす影響について調べた。また、薄肉ダイカストのエリクセン試験による評価では、エリクセン値は引張試験による伸びと良い相関性が得られ、薄肉ダイカストの塑性加工性の評価に充分適応できることが認められた。

7. TIG アークスポットによる溶接性評価方法の確立・・・・・・・・・・30分 (14:30-15:00)

株式会社アーレスティ 古西哲治 氏

ダイカスト品の溶接性とガス量には相関がある。ダイカスト品にTIGアークをスポット的にあてたときに、ガス量レベルに応じて表面外観が変化することを活用して、鑄造工程内でダイカスト品の溶接性を検査する方法を開発した。本稿では、開発した溶接性の検査方法について紹介する。

休 憩 (15:00-15:20)

8. 高真空ダイカスト法の車体部品への適用・・・・・・・・・・30分 (15:20-15:50)

日産自動車株式会社 田代政巳 氏

2001年に足廻り部品(ロアリンク)の量産に採用した高真空アルミニウム合金ダイカスト鑄造法を大型一体鑄物の新型スカイライン用フロントサスペンションメンバー、及び薄肉大型車体鑄物である新型GT-R用ストラットハウジングへ適用した。部品適用に際し実施した高真空ダイカスト鑄造法に関する要素技術開発及び量産技術開発について報告する。

平成20年度浦上賞

9. 高性能エンジン用オイルパンへのマグネシウム合金ダイカストの適用 30分 (15:50-16:20)

株式会社アーレスティ 榎原勝弥 氏

株式会社アーレスティでは、各種耐熱マグネシウムダイカスト合金の鑄造性・耐熱性・耐食性・リサイクル性・材料コストを調査し、要求品質を満たし部品コストが最小となる合金としてDed Sea Magnesium社のMRI153Mを選定し、日産自動車株式会社と共同で耐熱性の要求されるオイルパンの開発に成功した。

FAX 返信

社団法人 日本ダイカスト協会 御中

FAX 03-3434-8829

第 46 回ダイカスト技術交流会

参加申込書 (締め切り 7 月 13 日 (月))

開催日：平成 21 年 7 月 23 日 (木) 10:00 - 18:30

参加者氏名	所属・役職名	懇親会出欠*1	
		出	欠

*1：懇親会費は、技術交流会参加費に含まれます。

会社名 _____
 TEL _____
 FAX _____

